

病虫害発生予察指導情報

(果樹全般・果樹カメムシ類No.6)

令和8年6月12日
鳥取県病虫害防除所

表1-1 予察灯におけるチャバネアオカメムシ誘殺数(頭)

月・旬	八頭町**		湯梨浜町***		北栄町	
	本年	平年*	本年	平年*	本年	平年*
4月計	1	1.1	19	9.5	5	2.9
5・上	5	6.7	9	90.4	1	57.4
・中	0	25.0	10	185.2	47	80.8
・下	354	102.3	403	25.8	610	124.4
6・上	240	38.0	66	16.4	70	46.1
・中		226.7		416.4		78.8
・下		285.8		936.8		209.5

* 平年：八頭町 R3～R7、湯梨浜町 R5～R7、北栄町 H28～R7

** 八頭町はR3年度から調査地点を変更。

*** 湯梨浜町はR5年度から調査地点を変更。

表1-2 予察灯におけるクサギカメムシ誘殺数(頭)

月・旬	八頭町**		湯梨浜町***		北栄町	
	本年	平年*	本年	平年*	本年	平年*
4月計	0	0.0	5	0.5	0	0.0
5・上	0	0.1	0	0.6	0	0.3
・中	0	0.5	0	2.4	0	1.4
・下	2	2.4	51	1.7	10	1.6
6・上	2	1.7	12	0.0	1	0.5
・中		20.7		42.0		10.7
・下		87.2		95.4		23.0

* 平年：八頭町 R3～R7、湯梨浜町 R5～R7、北栄町 H28～R7

** 八頭町はR3年度から調査地点を変更。

*** 湯梨浜町はR5年度から調査地点を変更。

表1-3 予察灯におけるツヤアオカメムシ誘殺数(頭)

月・旬	八頭町**		湯梨浜町***		北栄町	
	本年	平年*	本年	平年*	本年	平年*
4月計	0	0.3	1	0.0	0	0.7
5・上	0	0.3	1	3.3	4	6.6
・中	0	1.8	1	22.3	12	24.6
・下	8	12.3	91	14.0	75	49.9
6・上	104	11.6	35	2.3	89	58.9
・中		197.1		672.5		506.0
・下		382.0		1487.5		598.6

* 平年：八頭町 R3～R7、湯梨浜町 R5～R7、北栄町 H28～R7

** 八頭町はR3年度から調査地点を変更。

*** 湯梨浜町はR5年度から調査地点を変更。

表2 集合フェロモントラップ*におけるチャバネアオカメムシ誘殺数（頭）

月・旬	河原町***		北栄町		米子市****		南部町****	
	本年	平年**	本年	平年**	本年	前年*****	前年	前年*****
4月計	4	5.3	16	15.5	0	1.0	4	3.0
5・上	24	11.4	21	43.9	3	0.0	2	0.0
・中	124	83.5	18	35.2	47	4.0	41	0.0
・下	325	136.1	62	34.2	60	0.0	60	0.0
6・上	240	253.0	19	30.1	14	1.0	9	0.0
・中		1,259.6		17.1		6.3		1.0
・下		606.6		40.9		2.7		0.0

* 河原町（水盤式）は果樹園横、北栄町（水盤式）は果樹園横、米子市（乾式）は別所に設置。南部町（乾式）は金田に設置（西部普及所調査）。

** 平年：河原町 R5～R7、北栄町 H28～R7

*** R5年度から郡家町花原の調査地点を河原町小倉に変更。

**** R7年度から米子市別所地区内で調査地点を変更。

R7年度から南部町会見地区の調査地点を南部町金田地区に変更。

*****調査地点変更後3年未満のため、前年値を記載。

< 1 情報の内容 6月上旬現在 >

- (1) チャバネアオカメムシの予察灯における誘殺数は、北栄町で平年に比べてやや多く、八頭町、湯梨浜町で平年に比べて多い。また、集合フェロモントラップにおける誘殺数は、河原町、北栄町で平年並、米子市、南部町で前年に比べて多い。
- (2) クサギカメムシの予察灯における誘殺数は、八頭町、北栄町で平年に比べてやや多く、湯梨浜町で平年に比べて多い。
- (3) ツヤアオカメムシの予察灯における誘殺数は、北栄町で平年に比べてやや多く、八頭町、湯梨浜町で平年に比べて多い。

<参考>

・発生量の記載

発生量の多少は中央値（median）の考え方を基に決定しており、発生の実態に即している。

そのため、本年値と平年値の関係が発生量の記載と一致しない場合がある。